

垣鼻町田尻自治会  
備蓄品セット配る

松 阪

松阪市の垣鼻町田尻自治会が、災害用の備蓄品セット「白い小箱」六十七箱を自治会員に全戸配布した。写真。



小箱は五百グラムペットボトル入り保存水やアルファ米、簡易トイレ、水砂糖など、災害

時に必要な七種類が入り、一箱千四百七十五円（税別）。学校などに災害備蓄品の導入を進める四口市市の社団法人「日本非常食推進機構」から自治会費で購入した。

同機構が自治会に納品し、自治会総会で配った。四村弘司自治会長（左）は「自治会員一人一人が備蓄の大切さを理解し、備蓄意識を持つきっかけになれば。玄関に置いて万一の場合に活用してほしい」と話した。

（竹田弘毅）